

## ミュージアムショップ新商品「ワラビーのおとしもの」発売

足立区生物園 2 階のミュージアムショップにて、ワラビーの糞を模した一口サイズのきな粉菓子、「ワラビーのおとしもの」を新発売致します。

### \* 概要 \*

足立区生物園では、以前から地元産業の活性化を目指して、区内の企業とのコラボレーション商品を生み出す取り組みをしています。今回は足立区で大正 10 年からきな粉菓子を製造・販売している老舗、渡藤製菓さんのご協力で、生物園オリジナル「ワラビーのおとしもの」を開発しました。

生物園のパルマワラビーは、もともと園にいたオスに加え今年の 4 月に新しくメスがやって来たこともあり、ますます人気を集めています。この商品は、そんなワラビーの糞をイメージして作ったきな粉菓子です。見た目は生物園らしく個性的、食べるとどこか懐かしいきな粉味が口いっぱいに広がり、見ても食べても楽しめる商品に仕上がっています。

生物園ならではのお土産として話題づくりや観察のきっかけにしていだければ幸いです。



↑パルマワラビー  
←ワラビーの糞

### \* 商品情報 \*



商品名 ワラビーのおとしもの  
発売日 11 月 21 日 (土)  
販売価格 220 円 (税込)

きな粉菓子のプロ、渡藤製菓さんこだわりの厳選素材を使用。特にきな粉に関しては、色合いと風味の両方を重視して、内側と外側で異なる種類のものを使っています。練りの作業から、一口サイズへのカット、包装まで全て手作りのため、少量生産とさせていただきます。

### ■足立区生物園とは



生物園は、「いのち」の営みを続ける生きものたちとの「ふれあい」の場です。飼育する生きものは昆虫、魚類、両生類、は虫類、鳥類、哺乳類など約 300 種 7200 点。工夫を凝らした展示、多種多様な体験プログラム、スタッフの常駐する解説コーナーをご用意しております。来園者のみなさまに生きものとの心温まる交流を通じて、生命の尊さ、すばらしさを感じてもらうこと、そして自然環境の大切さ、自然との"共生"について考えていただくことを目指しています。

### ■本件に関するお問合せ先

足立区生物園 担当：解説員・岩下 菜智 (いわした なち)  
〒121-0064 東京都足立区保木間 2-17-1  
TEL : 03-3884-5577 FAX : 03-3884-8996  
E-mail : seibutu@adachi.ne.jp URL : <http://www.adachi.ne.jp/users/seibutu/>

情報掲載・取材していただける場合は、ご連絡ください。